



第 441 回国際人権規約連続学習会

# カネミ油症問題 世代をこえた被害と救済

**曾我部和弘さん** (油症被害者関西連絡会共同代表)

**大久保貞利さん** (カネミ油症被害者支援センター共同代表)

1968 年、食用油に混入していたダイオキシンにより 1 万人を超える被害が判明した国内最大規模の食品公害「カネミ油症問題」。  
その被害は認定患者だけでなく、次世代にも確認されています。  
食品公害により奪われた人権とその救済にむけた取り組みを学びます。

**【日 時】** 2022 年3月23 日(水)午後 1 時 30 分～3 時 23 分

**【参加方法】** Zoom 配信 (定員90名) 前日迄に配信リンク・資料をご案内

**視聴会場** (定員 20名) 大阪市立総合生涯学習センター第 5 研修室

※新型コロナウイルス感染症の状況により設置を中止する場合がございます。  
最新情報はホームページでご確認ください。

**【参加資料代】** 1,000円 Zoom の方:事前振込 (詳細は裏面参照)  
会場の方:当日受付にて現金払い

**【申込方法】** 右 QR コードから申込画面にお入りください。

または下記主催者へメールまたは fax で、お名前、電話番号、  
ご所属(あれば)、参加方法をご連絡ください。

3 月 17 日(月)迄の申込み先着順。定員に達し次第締切です。

※字幕等を希望される方は 3 月14 日(月)迄にご連絡ください。

※事情があつてキャンセルされる場合は前日までにご連絡ください。

当日以降の対応はできかねますのでご了承ください。

※録画や資料の二次利用などはご遠慮ください。講座の趣旨に反する参加はお断りします。



**【主催】** 世界人権宣言大阪連絡会議 TEL&FAX06-6581-8705 udhr@blhrii.org

